

10月から新たに、「地域の支え合い活動創出モデル事業」と「親子の居場所づくり相談室の開設」を実施します。

京都市高齢者支え合い活動創出モデル事業（京都市委託事業）

「高齢者支え合い担い手養成講座」のお知らせ

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう、高齢者に対して掃除や買物などの手助けをしていただける方（担い手）の養成講座を開催いたします。

募集要項

研修日時	平成27年11月24日(火) 11月26日(木)・11月30日(月) 午後1時30分～5時(全3回受講です)	研修場所	ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室 (下記住所を参照ください)
参加対象	京都市内在住で高齢者の生活支援活動に興味があり、受講後に活動を希望する方	応募締切	平成27年11月10日(火)まで
定員	100名 (多数の場合抽選)	受講料	無料
		応募方法	電話にてご応募ください。 受付:午前9時～午後5時(土日祝を除く)

「お助け隊」担い手募集

応募希望の方は上記の養成講座を受講してください

活動内容	高齢者(要介護認定で要支援と認定された方等)を対象に、掃除や買物などの生活を支援する活動を行います。(有償の活動です)
応募資格	京都市内在住で、おおむね74歳までの健康な方で、研修終了後、週1回程度の活動が可能な方
要件	(1)頻度 週1回程度 1回あたり概ね1時間 (2)活動場所 中京区・東山区を予定(28年1月～)



応募・問合せ先

京都市社会福祉協議会 生活支援部 TEL.354-8732 FAX.354-8737
〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1 「ひと・まち交流館 京都」内

子育てサロン等運営アドバイザー派遣事業（京都市助成事業）

親子の居場所づくり相談室の開設

～子育てサロン・子育てサークルへ強力なサポート～

希望される団体やサークルにお伺いして、アドバイザーが運営のための新しいアイデアやユニークな取組をご紹介します。活動プログラムに悩んだら、活動メニュー等マッチング。イキイキとした活動づくりにお役立てください。

問合せ先 NPO法人 京都子育てネットワーク(委託先)
相談受付:午後1時～3時(土日祝を除く)
電話番号:070-5347-5370
相談・派遣:無料

京都市社会福祉協議会 親子の居場所づくり相談室

京都市の
しゃ かい ふく し きょう ぎ かい
社会福祉協議会

目次

「京都市における社協行動指針2015」を策定	P.1
各区・各学区社協の取組	P.2-3
各学区社協の重点目標	P.4
市社協通信	
「高齢者支え合い担い手養成講座」のお知らせ	
「お助け隊」担い手募集	
親子の居場所づくり相談室	

「京都市における社協行動指針2015」を策定

京都市社協では平成23年8月に、行動指針を策定して以降、様々な取組を進めてきました。このたび孤立や貧困の深刻化、災害の増加、介護保険制度の改正など情勢の変化に的確に対応するため、見直しを行い、住民の皆様や関係機関・団体の皆様の貴重な御意見も踏まえて、「京都市における社協行動指針2015」を策定しました。

基本目標

人に優しく、災害に強い、
社協の総合力とネットワークを活かした
福祉のコミュニティづくりを進めます。

重点目標

- 地域の絆づくり*1、新しい助け合い活動*2や生活支援サービス*3の取組を推進します。
- 関係機関・団体・施設等と多様な連携・協働を進めます。
- 孤立・貧困の課題や災害支援、社会貢献の推進に積極的に取り組みます。

※1 地域の絆づくりとは…

学区における地域住民による高齢者等学区民を対象とした見守り活動、居場所づくり、相談活動です。



※2 新しい助け合い活動とは…

「区お助け隊」のような区における新たな担い手による要支援者等を対象とした買物・掃除等のサービス活動等です。



※3 生活支援サービスとは…

専門職等による要支援者等を対象とした生活に不可欠なサービスです。



詳しくは、福祉のまちづくり173号又はホームページをご覧ください。

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 平成27年度版 10月発行

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館 京都内

TEL.(075)354-8731(代表) FAX.(075)354-8736

http://www.syakyo-kyoto.net/ E-mail: sisyakyo@hitomachi-kyoto.jp

社協の活動を映像でご覧いただけます

京都市社協

検索

この広報紙は、一部共同募金の配分金で発行しています。



みんなで作る、幸せに暮らせるまち『西京区』



居場所
づくり

福祉施設と住民が協働で取り組む地域のつながりづくり

川岡東学区にある、総合福祉施設京都桂川園(以下、桂川園)で開催されている『たまかふえ』。

家に閉じこもりがちな方にもふらっと施設に来ていただき、色々な人と交流して欲しいという桂川園の想いに、川岡東学区社会福祉協議会(以下、学区社協)の皆さんが応える形でスタートしました。

毎月第3火曜日の13時30分～15時30分に、桂川園のロビーで行われています。

『たまかふえ』という名称は、たまたま施設の前を通りかかった人も気軽にに入れる、そんな場所にしたいという想いから名付けられました。

その想いの通り、毎回30人を超える方が参加し、和やかな雰囲気の中、わきあいあいと交流されています。



▲この看板がお迎えします

地域住民の 声

色々な年代の方とお話ができてとても楽しいです。スタッフの方も大変親切なので、一人でも安心して来られます。(木下さん)



▲和やかな雰囲気の中での交流されています



▲ウエイトレスは地域の皆さんです



▲桂川園の皆さんによるコーラスを楽しみました

施設職員の 声

軽度の認知症の方がご家族と参加される等、福祉サービス利用の入口にもなっています。

また、桂川園に入所されている方の刺激にもなり、皆さんたまかふえの日を楽しみにしておられます。今後は、たまかふえでお会いできる皆さんと一緒に、地域の事を考えていきたいと思っています。(鎌田園長)



学区社協の人の 声

空調の効いた部屋のテーブル席でゆっくりと過ごせるのが好評です。地域の方とつながりを持つ良い場になっています。また、地域の方の相談を受けたり、学区社協の活動を紹介する場にもなっています。(清水さん)



助け合い
活動

地域でちょっとした生活のお手伝い

桂坂学区には、高齢者の方などが、ひとりではできない、ちょっとした困りごとを相談できる窓口『桂坂ほっとライン』があります。庭の手入れや、電球の取り換えなどの困りごとに、ボランティアでお手伝いする助け合い活動です。

相談は電話でも入りますが、健康すこやか学級や居場所づくりの活動時に声が掛かったり、見守りの訪問でお話を聞く中でつながることもあります。また、活動を周知するため地域の相談窓口や関係機関などの連絡先をラミネート加工して全戸に配られています。

ボランティアは、依頼者と色々なお話をするように心がけておられます。サロンにお誘いしてその後常連になれる方など、つながりをつくるきっかけとしても、大切な取組です。



障子の
貼り替え作業



▲植木の手入れ

依頼者の 声

近所のボランティアさんに声をかけていただいたのがきっかけで、1人ではできない庭の手入れをしていただきました。先日は、サロンにもお誘いいただき参加しましたが、あんなに楽しいものとは思いませんでした。今では開催日を心待ちにしています。(70代女性(独居))



ボランティアの 声

地域でお困りの方の力になりたいと思い、ボランティアをしております。依頼者と色々な話をしていますが、これをきっかけにつながりができれば良いですね。(鈴木さん)



コーディネート役の 声

お困りごとがあり、私たちに相談されるので、できる事は積極的にお受けするようになっています。人手が必要な依頼には、多くのボランティアに声をかけて対応しています。(青山さん)



問合せ

社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会

〒615-8083 京都市西京区桂長町23-4

TEL.(075)394-5711 FAX.(075)394-5712

西京区社協 検索

http://www.0753945711.jp
E-mail : nisikyoku@0753945711.jp

